

なった沖繩戦から79年。現在、米中対立で「台湾有事」の脅威が強調され、自衛隊増強や国家による統制を強める状況に照らして、**「新たな戦前」**と懸念されている。歴史とその教訓を見つめ、現在地を考える。 (中村万里子、吉田健一、前森香子、南彰、岡崎すみれ、中村優希、相弓弓が担当しました)

(1面に関連)

民意なき「国防」強制

[illegible]

戦前・戦中の沖縄を巡る動きと
自衛隊配備の経緯

[illegible]